

中国語教育学会 研究会 ピンイン大会議

教材で、授業で、ピンインをどう扱うか徹底議論

13:00～13:10 導入

清原文代(大阪府立大学)「悩ましいpinyinの分かち書き」

13:10～13:50 歴史を紐解く

内田慶市(関西大学)
「ピンイン前史からその成立～中国語におけるピンインの歴史」

14:00～14:40 教育現場の分かち書き

相原茂(中国語コミュニケーション協会)「私案と国家標準」

14:40～15:00 ICTの援用

氷野善寛(関西大学アジア文化研究センター)
「ICTとピンイン—CTAの中国語分割とピンイン変換の考え方」

15:00～15:30 コメント

荒川清秀(愛知大学)

15:40～16:40 参加者によるグループ討論

参加者全員によるグループワーク+討論

16:50～17:30 全体討論 司会:清原文代

2015年12月19日 [土] 13:00～17:30 (12:00開場)

【会場】関西大学(千里山キャンパス)
以文館 4F セミナースペース

【対象】教員または教員を目指している方を対象とします
中国語教育学会の会員でなくても参加可

【参加】無料・事前登録制(最大60名)

【主催】中国語教育学会



関西大学以文館
へは阪急千里線
「関大前駅」北
口から徒歩10分

共通参加申込み

下記アドレスもしくはQRコードから
<http://www.ch-station.org/ws2015-2/>

12月19日と20日は主催者が異なるイベントですが、
同じ会場ですので同時申し込みができます。
(片方のみの申込みも可)



第4回中国語教育ワークショップ

成果報告+『中国語“知”のアーカイヴズ』構築プロジェクト+初級中国語学習者&教員向けのミニ講演

中国語“知”のアーカイヴズ 第3弾 構築プロジェクト



内田慶市
関西大学外国語学部教授

「漢字を丸くして、現代中国語の漢字を正確に表現する」という目的を掲げ、現代中国語の漢字を正確に表現する「知」のアーカイヴズを構築する。そのための「知」のアーカイヴズを構築する。そのための「知」のアーカイヴズを構築する。

対談 中国語と私

相原茂
中国語コミュニケーション協会代表

「中国語のコミュニケーション能力を高める」という目的を掲げ、中国語のコミュニケーション能力を高める「知」のアーカイヴズを構築する。そのための「知」のアーカイヴズを構築する。そのための「知」のアーカイヴズを構築する。



2015年12月20日 [日] 13:00～17:00 (12:00開場)

【報告】中国語教育×プロICT
+知のアーカイヴズ構築

【講義】相原茂中国語ミニ講義

【会場】関西大学(千里山キャンパス)
以文館 4F セミナースペース

中国語 疑問の半訳は 似たもの語
——日本における類義語研究

【対談】中国語と私

【対象】教員・学生・一般の方などでもご参加いただけます
【参加】無料・会場設営の関係上できるだけ事前参加申込みに
ご協力をお願いします(最大140名)

【特設サイト】<http://www.ch-station.org/ws2015-2/>

主催：基礎研究 (C) 研究課題番号：25370665

中国語教育におけるワンコンテンツ・マルチユースに基づく実践的教材共有のモデル化
協賛：アジア文化研究センター・中国語学習ジャーナル

※当日の様子全て動画に撮影し、「中国語“知”のアーカイヴズ」としてインターネットを通じて公開します。

紅粉芳恵
京都府立大学
3年間の活動を振り返って

相原茂×内田慶市

氷野善寛
関西大学アジア文化研究センター
こんなやってみたい—中国語教育へのICT利用

奥村佳代子
関西大学外国語学部
教科書から見る現代中国語教育の現状と課題



12月19日と20日は主催者が異なるイベントですが、
同じ会場ですので同時申し込みができます。
(片方のみの申込みも可)

共通参加申込み

下記アドレスもしくはQRコードから
<http://www.ch-station.org/ws2015-2/>